



Housing Staff Inc.

2026年6月12日

各位

会社名	ハウジング・スタッフ株式会社 (コード番号 307A TOKYO PRO Market、Fukuoka PRO Market)
代表者名	代表取締役 平儀野 好美
問合せ先	常務取締役管理本部長 横山 文男
TEL	0852-67-5713
URL	https://housing-staff.jp/

TOKYO PRO Market への上場目的の開示について

株式会社東京証券取引所が2026年4月3日付で公表した「TOKYO PRO Market への上場目的の開示のお願い」に基づき、当社のTOKYO PRO Market への上場目的について、下記のとおりお知らせいたします。

1. 上場の目的

当社は、2024年12月にTOKYO PRO Market へ上場いたしました。戸建住宅・仲介・リノベーション事業を展開する当社にとって、同市場への上場は、収益基盤の拡充、内部管理体制の高度化、採用力の強化、一般市場への上場に向けた段階的な準備をすすめるための重要なステップと位置付けております。

(1) 収益基盤の拡充

当社は、山陰地方をメインに一部山陽地域でも事業展開を行ってまいりました。人口減少が加速する中、当社が持続的に成長し続けるためには、既存の個人向け住宅関連サービスに加え、**法人向け事業の拡大** および **県外市場への進出**が不可欠であると認識しております。当社はこれまで培ってきた施工品質・アフターサービス力・地域密着型の営業体制を強みに、法人顧客向けの建築・リノベーション・施設管理等の提供価値を高め、法人売上比率の向上を図ってまいります。

(2) 内部管理体制の高度化

当社は、上場に向けた取り組みおよび上場後の継続的なガバナンス強化を通じて、法令遵守と内部統制を確実にし、経営の透明性を高めることで、持続的な成長を支える経営基盤の構築を目指しております。

(3) 採用力の強化

建築不動産業界では、営業、施工管理、仲介担当、管理部門など、事業拡大に不可欠な人材の確保が大きな課題となっています。上場による企業認知度の向上と透明性の高い経営体制の構築は、求職者からの信頼を高め、優秀な人材の採用につながると考えています。

(4) 一般市場への上場に向けた段階的な準備

当社は、TOKYO PRO Market への上場を、将来的な一般市場への上場に向けた重要なステップと位置付けております。TPM 上場を通じて、ガバナンス体制の強化、内部管理体制の高度化、適時開示を中心とした情報発信力の向上を図り、一般市場上場に必要となる基盤を段階的に整備してまいります。

2. 上場目的の実現状況

(1) 収益基盤の拡充に関する状況

当社が、主たる事業基盤を置く山陰地方では、人口減少および世帯数の縮小が長期的に続いており、住宅関連市場は構造的な縮小局面にあります。このような環境下において、個人向け住宅サービスのみを中心とした事業構造では、将来的な市場縮小リスクを回避することが困難となりつつあります。こうした状況を踏まえ、当社は **非住宅事業の拡大**を重要な成長戦略として位置づけこれまで地域密着型の事業運営を通じて培ってきた施工品質・現場対応力・アフターサービス体制を活かし、非住宅事業の建築・改修・施設管理等の需要を取り込むことで、2028年6月期に非住宅事業の売上高を10億円まで増加させるよう多様化を進めているところであります。

さらに、山陰地方における人口動態の影響を受けにくい事業構造を構築するため**広島、岡山への市場への展開**を強化しており、都市圏を中心とした外部市場での営業活動やパートナー企業との連携を進めることで、山陰外売上高を2029年6月期に20億円までの向上を図り、地域依存度の高い収益構造からの脱却を目指しております。

(2) 内部管理体制の高度化に関する状況

当社は、上場企業としての信頼性向上を目的に、内部管理体制の高度化を進めております。具体的には、ガバナンス体制の強化、コンプライアンス遵守の徹底、リスク管理および内部統制の整備を推進しており、内部監査体制の充実や業務プロセスの標準化にも取り組んでおります。

また、監査体制の強化を図り計算書類等の正確性を確保するため、当社の機関として会計監査人を設置いたしました。今後も継続的な改善を行い、一般市場上場に耐える管理体制の確立を目指してまいります。

(3) 採用力の強化に関する状況

当社は、上場による認知度および信頼性向上を背景に、採用力の強化を進めております。具体的には、応募者数の増加や応募者層の拡大など、採用活動において一定の変化が見られております。また、候補者からは、企業としての安定性や将来性に対する期待も高まっております。一方で、制度面や働き方、評価体制等について、より具体的な説明が求められる場面も増えており、採用広報や情報発信の充実にも取り組んでおります。今後も、当社の魅力や実際の働き方を適切に発信し、採用力のさらなる向上を目指してまいります。

(4) 一般市場への上場に向けた準備状況

当社は、将来的な一般市場への上場を中長期的な選択肢として認識しておりますが、現時点では具体的な準備やスケジュールは定めておりません。まずは TOKYO PRO Market における上場企業としての実務運営を通じて、ガバナンス体制、内部管理体制、情報開示体制の整備・高度化を進め、一般市場上場に必要となる基盤の構築を段階的に図ってまいります。今後、事業規模の拡大や経営管理体制の成熟度を踏まえ、一般市場上場に向けた具体的な検討を進めることを視野に入れております。

以上